
「放射線治療時の皮膚、粘膜有害事象の発生頻度、重症度の後ろ向き評価」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの放射線治療情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、放射線治療情報やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター】を受診し、放射線治療の適応ありと診断され、放射線治療を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

放射線治療により皮膚、粘膜に炎症等の症状が発生するリスクがあります。このリスクの低減を図るために放射線治療情報を収集し研究を行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2029 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

放射線治療を実施した際に作成した放射線治療情報（DICOM データや照射記録等）、検査データおよび診療記録等

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である平井 隆太が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

放射線治療の適応ありと診断された患者さんの放射線治療を実施した際に作成した放射線治療情報、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 平井 隆太（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 平井 隆太（担当者氏名）

住所：〒350-01298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4136（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：放射線治療時の皮膚、粘膜有害事象の発生頻度、重症度の後ろ向き評価

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター 放射線腫瘍科 平井 隆太